

智仁会だより No.56

私たちは地域の専門病院として誇りと責任を持って、最良の医療提供に努めます。

<https://www.sagareha.or.jp>

TOPIC

CONTENTS

- ボツリヌス外来
- 訪問看護ステーションよろこび
- 言語聴覚士より
- ロビーコンサート





訪問看護とは・・・

看護師や専門のリハビリスタッフ等が、住み慣れたお宅に訪問して、その方の病気や障害に応じた看護等を行うことです。かかりつけ医の指示のもと、健康状態の悪化防止や回復に向けてのお手伝い、医療処置、自宅で最期を迎えたい等ご希望に沿った必要な看護を行います。

訪問看護を利用できるのは・・・

主治医より訪問看護を必要と判断された方

- ・介護保険において要介護者・要支援者と認定された方
- ・疾病や負傷により、在宅において継続して療養を受ける状態にある方
- ・難病で特定疾患受給者証をお持ちの方等

訪問看護サービス内容（医師の指示のもとに行います。）

①看護サービスの実施

- ・洗髪、入浴介助など体の清潔保持
- ・排尿や排便に関する援助
- ・床ずれの予防や手当など
- ・医療処置、点滴など

②健康相談

- ・全身状態などの観察と助言

③リハビリテーション

- ・身体の状態に合わせ、ご自宅でのリハビリテーションの実施

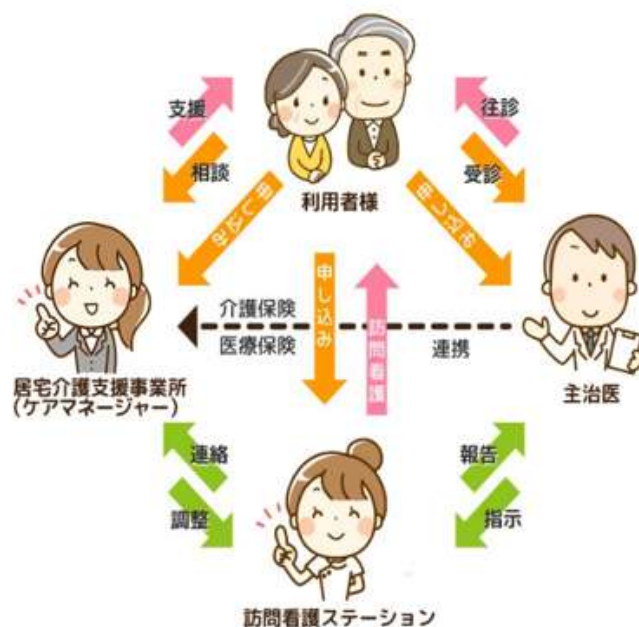
④介護相談

- ・介護技術の指導
- ・福祉サービスなどの利用のお手伝い



サービスご利用の流れ

- ①かかりつけの医師（主治医）や担当のケアマネジャーにご相談下さい。
- ②かかりつけの病院を受診後、主治医より当ステーションに訪問看護指示書が交付されます。
- ③担当者会議を行い、当ステーションと契約を結びます。
- ④主治医やケアマネジャーと連携しながら訪問を開始いたします。



営業日・営業時間

- ①平日（月曜日～土曜日）8：30～17：30
- ②日曜日、祝祭日は原則として休み。
- ③ただし、緊急時は24時間対応します。

◆連絡先◆

お申込み・お問い合わせは・・・
 〒840-0013 佐賀市北川副町新郷654-1
 医療法人 智仁会 夢館
訪問看護ステーション よろこび
 TEL：(0952) 25-1788
 FAX：(0952) 20-1115
 E-mail: yorokobi@yumekan.jp

第33回コンサート

2025年 9月

第33回ロビーコンサートは武雄市にある秀岩寺の副住職で、箏(こと)の演奏家でもいらっしゃる林正典(はやし・しょうてん)さんがいらっしゃいました。佐賀県史上初の箏の登場です！

箏は13本の弦と箏柱を巧に使って様々な音を繰り出す楽器です。林さんは曲ごとに調弦を変え、伝統的な曲から馴染み深い歌謡曲に至るまで幅広く演奏してくださいました。

不思議と清らかな空気に包まれて、心地よい時間を過ごせました。

林正典さん、参加いただいた皆様、ありがとうございました！！



第32回ロビーコンサート

2025年 8月



32回目のロビーコンサートは鹿島市を中心に活躍するビートルズのカバーバンド THE TAXMAN！！

HELP に始まり、I WANNA HOLD YOU HAND(抱きしめたい)、OB LA DI OB LA DA、OCTUS GARDEN、HEY JUDE など、私でも聞いたことのある有名曲が揃っていて大いに盛り上がりました！！

参加して下さった皆さま、THE TAXMANの皆さま、どうもありがとうございました！！

介護に困ったら…。

 佐賀リハビリテーション病院では介護保険のご相談を承っています

「介護保険のこと、どこに聞けばいいかわからない…」

そんなときは、当院のスタッフにご相談ください。当院には、医療相談員（MSW）や介護支援専門員（ケアマネジャー）が在籍しており、介護保険に関するご相談に対応しています。

佐賀市における介護保険の相談・申請窓口はどこ？

介護保険の申請・相談ができる主な窓口

お近くのおたっしゃ本舗（地域包括支援センター）

 おたっしゃ本舗とは？

「おたっしゃ本舗」は、佐賀市が設置している「地域包括支援センター」の愛称です。

高齢者の皆さんが、住み慣れた地域で安心して暮らし続けられるように、さまざまな支援や相談に対応する身近な窓口です。市内の各中学校区ごとに設置されており、65歳以上の方やそのご家族など、どなたでもご相談いただけます。

 どんな人がいる？

おたっしゃ本舗には、以下のような専門職がチームで常駐しています：

- ・ 保健師 や 看護師（健康や医療に関する相談）
- ・ 社会福祉士（福祉制度や生活支援の相談）
- ・ 主任介護支援専門員（ケアマネジャー）（介護保険の制度やプランづくり）

複数の視点からサポートしてくれるので、安心して相談できます。

*年齢と共に体の動きが難しくなってきた。

*高齢の両親が心配になってきた。

*病気の後も自宅での生活で困っている。

そんなときは悩みを抱え込まずに私たち佐賀リハビリテーション病院へご相談下さい。
問題が解決できるようご相談に対応致します。

佐賀リハビリテーション病院 医療相談課 0952-25-0231
居宅介護支援事業所 南佐賀 0952-28-0852



病気で一時的に口から食べられなくなった方が、再び食事が楽しめるように、言語聴覚士(ST)がお手伝いする訓練の流れです。



経管栄養から 経口摂取までの一例 女性80代



入院した時は、口から食事ができずベッドで過ごす日々でしたが、少しずつ回復され3ヶ月後にはご自身で食事を召し上げられるようになりました。



ボツリヌス外来 が始まりました

- ✓ 肩やひじが固まったように動かず、着替えや入浴に苦勞する
- ✓ 手首やひじが曲がったまま伸びず、ものをつかみにくい
- ✓ つま先立って、かかとがつかず歩く時にバランスが悪い

このような手足のつっぱりによる日常生活の支障は、痙縮（けいしゅく）の症状かもしれません

痙縮（けいしゅく）には治療法があります。当院では脳卒中の退院後の痙縮に対して外来でボツリヌス治療を行っています。

ボツリヌス体験記

令和7年5月にボツリヌス治療を受けました。注射後、少しずつ体の変化を感じました。

爪切りがしやすくなり、歩行では親指が床につきやすくなったように感じました。階段昇降も以前よりスムーズで、自分でも「足がやわらかい」と思えました。両手を組めたり、立位で腕の緊張が軽くなったりと、小さな変化が嬉しかったです。

一方で、左足に体重をかけることには怖さが残り、今も自主練習は続けています。

小さな改善を感じながらも、これからもリハビリを続けたいと思っています。



70歳代 男性